

学科の学生定員及び在籍学生数（平成23年5月1日現在）

学 科	入学定員	収容定員 (a)	在籍学生 総数 (b)	収容定員充足 率 b/a	在 籍 学 生 数						男女比率 男：女	備考
					1年次			2年次				
					学生数	留年者数 (内数)	社会人学生 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	社会人学生 (内数)		
言語文化コミュニケーション科	85	170	68	0.40	19	0	0	49	3	0	1:9	
幼児教育科	180	360	386	1.07	191	1	0	195	1	2	1:9	
合 計	265	530	454	0.86	210	1	0	244	4	2		

- ① 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記載すること。
- ② 4年間(医、歯、薬、獣医に関する学部・学科は6年間)の入学定員、臨時的定員、編入学定員を確認の上、収容定員を計算すること。
- ③ 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また行っている場合には、入学定員及び編入学定員の欄には変更後の数を記入し、収容定員の欄には学則に記載してある収容定員(現在の入学定員×4年間又は6年間+編入学定員)を記載するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員の欄に記載すること。
- ④ 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載すること。
- ⑤ 年度により定員が変動している場合は、備考欄にその理由を記載すること。
- ⑥ 医、歯、薬、獣医学部(あるいは獣医(関係)学科をもつ学部)の場合には、6年次まで作成すること。
- ⑦ 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記載すること。
- ⑧ 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと(進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと)。
- ⑨ 「b/a」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ⑩ 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。
- ⑪ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。